

貸借対照表  
(令和2年2月29日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	16,230	流 動 負 債	7,345
現金及び預金	11,923	未 払 金	3,382
売 掛 金	4,067	未 払 費 用	959
前 払 費 用	263	前 受 金	485
貸 倒 引 当 金	△24	未 払 法 人 税 等	180
固 定 資 産	3,570	未 払 消 費 税 等	180
無 形 固 定 資 産	3,509	預 り 金	855
ソフトウェア	947	賞 与 引 当 金	1,301
ソフトウェア仮勘定	700	固 定 負 債	80,000
の れ ん	1,741	長 期 借 入 金	80,000
商 標 権	120	負 債 合 計	87,345
投資その他の資産	61	純 資 産 の 部	
差 入 保 証 金	61	株 主 資 本	△67,544
		資 本 金	15,000
		資 本 剰 余 金	59,000
		資 本 準 備 金	15,000
		そ の 他 資 本 剰 余 金	44,000
		利 益 剰 余 金	△141,544
		そ の 他 利 益 剰 余 金	△141,544
		繰 延 利 益 剰 余 金	△141,544
		純 資 産 合 計	△67,544
資 産 合 計	19,801	負 債 ・ 純 資 産 合 計	19,801

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

ソフトウェア	5年
のれん	5年
商標権	10年

#### (2) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

### 2. 重要な後発事象に関する注記

多額な資金の借入

当社は、パイプドHD株式会社と金銭消費貸借契約を次のとおり締結いたしました。

(1) 資金使途：長期運転資金

(2) 契約日：令和2年3月17日

(3) 借入先：パイプドHD株式会社

(4) 借入金額：20,000千円

(5) 借入実行日：令和2年4月28日

(6) 金利：変動金利

(7) 返済方法：令和6年3月末日を初回返済期日として、以降、毎月末日に1百万円の元本均等返済とし、最終返済期日は、令和7年10月末日とする。

(8) 担保提供資産の有無：無

### 3. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。